



鈴木知事の北方領土問題に関する要望について (政府主催 全国都道府県知事会議 閣僚懇談会)

令和4年11月7日、鈴木知事は、総理大臣官邸で行われた政府主催全国都道府県知事会議の閣僚懇談会において「北方領土問題の早期解決」について要望を行いました。

鈴木知事からの要望要旨

- 対露平和条約交渉の継続
- 北方四島交流等事業の早期再開
- 国民一丸となった返還機運の醸成と国際世論の喚起促進
 - ・ 次世代を担う若い世代への働きかけの強化
 - ・ 重層的なメディアの活用

鈴木 直道
北海道知事



林外務大臣の発言要旨

林 芳正
外務大臣

- 日露関係は大変厳しい状況だが、政府としては、北方領土問題を解決し、平和条約を締結するという方針を堅持していく。
- 四島交流等事業の再開は、今後の日露関係の中でも最優先事項の一つであり、政府としても一日も早く本件事業が再開できるような状況となることを強く期待する。
- 北方領土問題の解決には、国民の理解と関心が不可欠で、特に若い世代の関心の喚起が重要。今後、政府としては、若者自身による取組や様々なメディアを活用した広報・啓発に取り組んでいく。
- 国際社会において、我が国の立場が正しく理解されるよう引き続き努力していく。

